

公募助成「腎不全病態研究助成」研究サマリー

研 究 名 称	常染色体優性多発性嚢胞腎患者におけるトルバプタン使用による骨量、骨代謝への影響の検討
氏 名	上原 温子
所属機関	聖マリアンナ医科大学病院
<p>本研究では当院外来に通院中のADPKD患者においてトルバプタン使用とADH値、骨塩定量、骨代謝マーカーの相関を検証する。平成29年3月～平成30年3月末まで当院通院中のADPKD患者をリクルートし、1年間の経過を観察する研究である。対象はトルバプタン使用11人とトルバプタン非使用39人の予定であるが、2017年6月末時点でトルバプタン使用4人、非使用2人の参加となっている。平成30年3月末までADPKD患者をリクルートし、トルバプタン内服、非内服での骨塩定量、骨代謝マーカーの比較、内服群では経時的な骨塩定量、骨代謝マーカーの経過を観察する予定である。</p>	